

## 令和6年度(2024年度)第4回熊本県行政文書等管理委員会議事録

- 1 日時 令和6年12月3日(火)午後1時30分～午後3時
- 2 会場 県庁本館5階 審議会室
- 3 出席者 委員5名(澤田委員、田口委員、福嶋委員、森委員、吉見委員)  
事務局7名(総務部総務私学局 枝國局長、県政情報文書課 坂本課長、福田審議員、山部主幹、徳永参事、右今主任主事、田中参事)
- 4 議 事 以下のとおり

発言者	内 容
事務局	開会宣言 枝國局長挨拶 定足数確認 タブレットの操作説明
議題(1) 知事部局・各種委員会等における行政文書の廃棄に関する意見聴取について	
澤田会長	<p>① 令和5年度末に保存期間が満了した行政文書ファイルのうち有識者による書類審査後、廃棄相当とされたもの</p> <p>本日は議題1の内訳が2つございますけれども、知事部局、各種委員会の行政文書の廃棄に係る意見聴取ということで、まずは①につきまして、事務局の方から説明をお願いいたします。</p>
事務局	資料1-1 ～ 資料1-5 により説明。
澤田会長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>ただいまの説明のとおり、議題1-①令和5年度末までに保存期間が満了した行政文書ファイルのうち有識者による書類審査後、廃棄相当とされたものになります。(資料に)表示されていますように、現物確認されたものが黄色でマーカーされ、意見がとりまとめられています。</p> <p>パブコメ等も、特に意見は無かったということでございます。</p> <p>一覧表を事前に送っていただいて、御目通しいただいたところかと思いますが、歴史公文書となる可能性のあるもの、又は判断がつかないもの、疑問があるもの、確認してほしいものがありましたら指定したいと思いますので、委員の皆様から自由に御意見をいただければと思います。</p> <p>どなたからでも結構です、よろしく申し上げます。</p>

発言者	内 容
吉見委員	<p>タイトルだけから判断するのはなかなか難しいですが、例えば、59番の「熊本地震からの復興支援・絆っせ新聞等」というのがあったと思うのですが、これは震災の時の復興支援に関する新聞ということで、ひょっとしたら残す価値があるのではないかと思います。</p> <p>それと、5399番の資料ですが、「長時間勤務報告書」というものがございます。2020年ということですので、これは多分、令和2年の水害の時のものと思われませんが、ファイル名が「長時間勤務報告書」とあるので、災害時の公務員の方々の長時間労働について、何時間働いたか、何時間残業されたかとかが記載されているデータかもしれないと思います。そうであれば、非常時、災害時の労務管理を検討する際の重要な参考資料となるのではないかと思います。</p> <p>その他に重要なと思ったのが、9251番、「(水質科学部)環境影響評価」とありますので、これは熊本の水に関する調査で、環境に関する重要な評価の資料かもしれないなと思いました。</p> <p>同じく、9254番、「(大気科学部)令和4年度環境影響評価」というものも、環境に関する重要なデータに該当するのではないかなと思いました。</p> <p>これらを残す必要がないかどうか、検討する必要があるのではないかと思います。</p>
澤田会長	<p>はい、ありがとうございます。 何か、事務局からございますか。</p>
事務局	<p>吉見先生がおっしゃったとおり、中を見てみないとわかりませんが、確認させていただくことにはなりますが、歴史文書として残す一覧の項目を知事が指定したものがございまして、「令和2年の豪雨災害」はそれに該当しておりますし、「絆っせ新聞」も災害に関連したものであるかと思われしますので、その基準も含めて、三輪先生に御意見いただくなど、検討したいと思います。</p> <p>環境関係も、吉見先生がおっしゃるように、重要なものが書かれている可能性がありますので、これについても確認させていただきたいと思います。</p>
澤田会長	<p>はい、ありがとうございます。 他、いかがでしょうか。</p>
田口委員	<p>今、吉見先生から御指摘があったのに関連して、環境影響評価の項目の現物確認ができればというところで、「メガソーラの環境影響評価」が結構出ているのと、あと、「風力発電の環境影響評価」がありました。いずれも、いわゆる自然に優しいエネルギー政策上の判断が、現在、例えば、メガソーラも野放しで良いのかという議論になっているように思いますので、環境への価値の変遷を見るには残しておいたほうが良いのではないかと思います。</p> <p>「風力発電」も同じで、結構な数があがっていましたので、毎年、</p>

発言者	内 容
	<p>今、熊本県内でも作られているのだとすれば、環境の変化の評価の変遷を見るのに、必要かつ十分な資料性があるのではないかと思います。</p> <p>あと、「介護事業所の事故報告」という項目がいくつも出てきているのですが、現物確認と廃棄が混在しているように見受けられるので、混在させないほうがいいのではないかと思います。</p> <p>中身がわからないので、何らかの理由があるかもしれませんけれど、どうなのかと疑問に思いました。</p> <p>あとは、教育委員会の「心のアンケート」という項目がいくつも出てきています。データが残っているなら廃棄で構いませんが、そうでなければ、子供たちのいじめなどの背景になるかどうかといった資料になると思います。多分、データが残っているから廃棄だと思いますが、確認をお願いしたいと思います。</p>
澤田会長	<p>はい、ありがとうございます。 事務局から、何かございますか。</p>
事務局	<p>同じく、中身を確認する必要があると思いますので、現物確認に回させていただきます、中身を確認したうえで、必要があればそのあとのステップである原課との意見のやり取りなどというステップを踏ませていただきたいと思います。 よろしくをお願いします。</p>
澤田会長	<p>はい、ありがとうございます。 他、いかがでしょうか。</p>
森委員	<p>よろしくをお願いします。</p> <p>先ほどの「心のアンケート」に関係するかと思います。③の2010番「スクールソーシャルワーカー活用事業」とか、あるいは、2027番、「子どもたちによるいじめ防止推進事業」の内容が少し気になりました。</p> <p>あと、①のところで、いじめ関係が1件だけあったのですが、1件だけあったいじめ関係が廃棄になっているのが少し気になりました。</p> <p>それと、①にあった「休職者等の職場復帰支援のための主治医からの情報提供」というのが3年で廃棄となっていたので、私は短いのではないかと思います。同じ人が同じような状況を繰り返したりといった場合の参考になるのではないかと思います。</p> <p>その下に、同じように「ストレスチェック集計分析結果」も廃棄になっていますが、これも中身はどのようなものかということが気になりました。</p> <p>あと、ざっくり言えばというところですが、③のファイルの中には、「男女共同参画に関する職員研修調査」とか、「男女共同参画関係」というようなものが教育委員会の事務局というファイルでありましたので、これも中身が気になったところです。</p>

発言者	内 容
	<p>また、私が勤めている尚絅大学の現代文化学部にも、県庁の職員だった方が先生で来られていて、くまモン学ということで、くまモンに関する経済効果、教育にどう寄与するか、世界にどんな風に分布しているかなどを研究されているので、このくまモン関係はそういう意味では貴重な資料になり得るのではないかと気になったところです。</p>
澤田会長	<p>はい、ありがとうございます。 では、それらも現物確認の方に回していただいてよろしいでしょうか。お願いいたします。他いかがですか。</p>
福嶋委員	<p>資料1の各種委員会の961番、「旧姓使用中止届」と書いてあったのが気になりましたが、これは現物確認になっていませんでした。 今、夫婦別姓とかも問題になっている時でもあり、気になったので、よければ現物確認していただけたらと思いました。 もう1点が、1-5の資料に「学校日誌」がいくつも出ていまして、「学校日誌」は残すようになっているので、だいたい現物確認になっているみたいですが、「保健日誌」というものがある、それは現物確認になっていませんでした。 「保健日誌」がどうこうといった話が今あるとか話を聞きますし、むしろ、生徒さんのことがよくわかる日誌ではないかと思えますので、そういう日誌、保健日誌とかは残したほうがいいのかという気がしております。</p>
澤田会長	<p>はい、ありがとうございます。 では、そちらのほうも確認をよろしくお願いいたします。他いかがでしょうか。</p>
吉見委員	<p>最初に私が質問したのは全て①のデータについてのものです。伝えていなくて申し訳ございませんでした。 またちょっと追加で、①の資料の2017番、「熊本私学白書」が要現物確認になっていなかったようです。タイトルからしても残しておくべき重要な資料のように思われましたし、タイトルからして、多分、通常残すものではないかと思いました。 それと、①の16659番で、「企業データベース」がありました。これもタイトルからすると、色々な企業に関するデータが納められた重要なデータではないかと思いましたので、要現物確認になっていなかった気がしますので、これについても御確認いただければと思います。 もう少しあるのですが、②の146番が「平成28年度ヘルスチェック地震」というタイトルになっております。これは熊本地震の際の公務員の方のヘルスチェックに関するデータではないかと思えます。 震災の時に、公務員の方々が疲弊されて、メンタルとか、体を壊されたりした方も多くいらっしゃると思いますので、やはり災害時</p>

発言者	内 容
	<p>の労務管理の重要な参考資料として残しておくべきではないかと思いました。</p> <p>最後に、③の4445番に「郷土関係出版物展」というタイトルがあります。中身がどういうものかわからないですが、熊本の出版物の歴史に関する何か重要な資料となるのであれば残しておくべきではないかと思いました。</p>
澤田会長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>今、話があった件も確認をお願いいたします。</p> <p>「白書」とか「年報」関係はどこかが残していればいいと思うのですが、主管課が残してなくて、どこも残してなくなったりすると大変ですので、そのあたりの確認もよろしくをお願いいたします。</p>
福嶋委員	<p>「郷土関係出版物展」は、毎年図書館が行っていて、その年に郷土で出版されたものの展示会で、それに関する事だと思います。</p>
澤田会長	<p>もし、そのような定例的なものでしたら、多分要らないと思いますので、そのあたりも含めて確認をよろしくお願ひします。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>他いかがでしょうか。</p>
森委員	<p>先ほど話に出たと思いますが、同じようなタイトルなのに現物確認になっているものとそうでないものが、結構混在しているのですが、その理由を教えてくださいたいと思います。</p>
事務局	<p>今回、59000件の一覧を目視で確認しているので、どうしても漏れが出てきている可能性はあります。</p> <p>三輪教授お一人に見ていただいている状況がございましたので、どうしても人力になっているというところもあるのかと思っております。</p> <p>ちなみに、九州大学で、三輪教授がチームを作られて、昨年度から3年間でAIも組み合わせて、自動的にある程度選別できないかという研究を行われております。</p> <p>今の段階で、先生から伺っているのは、タイトルのつけ方にばらつきがあるので、選別も最後は人の目を通さなければならなくて、選別の精度が5割いくか、いかないかというところではないかとおっしゃっております。</p> <p>少しでも自動選別できれば、ブレが無くなってくるかと思っておりますので、引き続き三輪教授と協力していきたいと思っております。</p> <p>御指摘のばらつきの点については、もう一度、事務局の方でも確認させていただきたいと思ひます。</p> <p>よろしくお願ひいたします。</p>

発言者	内 容
澤田会長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>ばらつきについては、例えば、この年度は見ておきたいとか、そういうのがあったり、先ほど話があったように、この年は令和2年7月豪雨だから残しておくとか、そういったものがあるかもしれないので、そのあたりも含めて、御確認をお願いいたします。</p> <p>それと、話に出てきましたAIを活用した件ですが、三輪先生にいつまでもおんぶに抱っこしたいところですが、三輪先生の御年齢もごさいますので、それを考えると、何らかの手段をとっておいたほうがいいのは間違いないところですので、AIを活用して判別できる部分は自動化していったほうがいいと思いますので、ネーミングのルールなどと併せて検討する必要があると思います。</p> <p>そのあたりも三輪先生と御相談されながら進めていただければと思います。</p> <p>すみません、私からよろしいでしょうか。</p> <p>今回見ている時期が、熊本地震のタイミングとコロナのタイミングも重なっていますので、かなりチェックしておく必要がある時期だと思っております。</p> <p>要現物確認に回ったものも多く、また、元々原課の方で判断された部分も多いと思いますが、その中でもいくつか気になるところがありましたので、確認をお願いいたします。</p> <p>①の300番台に危機管理防災課の「熊本地震のデジタルアーカイブ事業」がいくつか出てきますが、これが一般的な契約だったり、熊本地震と何も関係がないものであれば別にいいのですが、何か関係があるものだったら、取っておく必要があるのかどうか、そのあたりも確認をお願いします。</p> <p>同じく4370番周辺で、企画課が「復旧復興プラン」をやっている、企画課が行っているの、多分県庁の話だと思いますが、そのあたりも確認の必要があるのかないのか、是非チェックをお願いします。</p> <p>それと、5458番以降ですが、健康福祉政策課ですが、「みなし仮設」の話が多く出てきております。「みなし仮設」の契約書や延長届の関係ですが、個別の関係なので廃棄でいいのではないかと話だと思いますが、「みなし仮設」の制度自体に関わるものが原課の方で残されているかが見当たらなかったのも、もし制度にかかわるものがあつたら、確認をしていただきたいと思いますので、この前後を見ていただいて、確認をお願いいたします。</p> <p>それと、少し飛びまして16078番、これも熊本地震ですが、「雇用の確保」の関係ですが、すみません、平成30年度しか気付かなかったのですが、「雇用確保対策」みたいなことを何かされているのであれば、こちらも確認をお願いいたします。コロナも多分あるのではないかと思ったのですが、コロナの方は私はわからなかったのも、もしかして熊本地震だけなのかもしれないのですが、重要な部分はもう取っておいてありますという話であればそれでも構いませんので、確認だけお願いします。</p> <p>あと、17240番、「震災ミュージアム」の関係です。観光国際政策課、「熊本地震震災ミュージアム中核拠点の整備」がありますので、こちらの中身の確認をお願いします。</p> <p>コロナ関係も、この時期は本当に皆さん大変だったと思いながら見ていましたが、2001番が財産経営課で、「感染防止対策」とあります</p>

発言者	内 容
	<p>が、財産経営課なので、県庁内部の話だと思いますが、県庁内部でどのような感染防止対策が取られたのか、そのあたりを取っておく必要がある部分があったら、確認をお願いいたします。</p> <p>同じく市町村課で2688番、「新型コロナへの対応を踏まえた業務体制確保状況調査」について、多分県下の市町村のコロナの業務体制関係の調査の結果と思いますが、県下の市町村のデータがまとまっているようなものであれば、取っておく価値があるかと思しますので、確認をお願いいたします。</p> <p>あと、企画課で4390番、「他自治体との連携による提言(コロナ関係)」があります。全国知事会のものは要現物確認になっておりましたが、こちらはよくわかりませんでしたので、こちらもよければ確認をお願いいたします。</p> <p>最後に、御船保健所で8146番、「行政文書開示請求等に係る文書綴り」で、新型コロナ関係と記載されており、確か、御船保健所で初めて管内であって、御船保健所が大変な思いをされたと思いますが、それに関するものではないかという気もしますので、中身の確認をお願いいたします。</p> <p>あと、健康危機管理課関係はコロナがほとんど出てこないのも、多分全部取ってあると思しますので、気になったのが以上です。確認をお願いいたします。私からは以上です。</p> <p>他に先生方ございますか。</p>
森委員	<p>先ほど言い忘れた部分がありまして、③の1900番が多分現物確認になっていないのではと思ったのが、「大津養護学校事故対応」、これの中身が気になりました。</p> <p>支援学校絡みでは、1965番の「特別支援学校教諭等免許状の保有状況調査」があるのですが、これは一応、他の団体からの依頼に基づく統計調査だったのですが、免許状保有状況調査ということで、免許状を保有していない教諭もいらっしゃるのかなと、ちょっと素朴な疑問ですが、大変気になりました。</p> <p>すみません、以上です。</p>
澤田会長	<p>そちらも確認をお願いいたします。</p> <p>他にいかがでしょうか。特によろしいでしょうか。</p>
一同	<p>(質問意見等無し)</p>
澤田会長	<p>ありがとうございます、それでは今、いくつか出てきましたけれども、それぞれ現物確認をお願いいたします。</p> <p>また、これに関するものを調べてくださいという話もございましたので、それも大変ではございますが、念のため御目通しをよろしく願いいたします。</p> <p>あと、吉見先生がおっしゃった、水質の確認の話などがありました。これも多分、今後、TSMC絡みで色々話が出てくるかと思します。</p>

発言者	内 容
	<p>そのためにも前のもの、(TSMCが)来る前のデータがないと話にならないと思いますので、水質とか、環境関係のデータもきちんと取っておくようなことが、今後、視点として必要になってくると思いますので、是非そのあたりも目配りいただければと思います。よろしくお願いします。</p> <p>それでは、今、先生方から御指摘いただいた部分については要現物確認ということで、それ以外の文書につきましては有識者の意見として廃棄相当ということで、他に先生方から特に関連の意見もなかった部分については、歴史的公文書に該当しないということで、県が廃棄するということとさせていただくということによろしいでしょうか。</p>
一同	(異議無し)
澤田会長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>それでは、要現物確認の部分については、三輪先生に確認をしていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>また、誤廃棄が生じないように、十分注意いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは②、今度は有識者による現物確認をしていただいた部分につきまして、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>② 令和4年度末までに保存期間が満了し、有識者による現物確認を令和6年度に実施し、廃棄相当とされたもの</p> <p>資料2-1～資料2-5 により説明。</p>
澤田会長	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>ただいま、議題1の②につきまして説明いただいたところでございます。委員会で判断したものにつきまして、九州大学の三輪先生に現物確認をしていただいたものがまとめられているということで、廃棄と保留で、保留については歴史的公文書となり得るとか、色々分類が書いてありまして、意見が記載されているところでございます。</p> <p>こちらに関しまして何か委員の皆様から、御意見等ございましたらお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
一同	(質問意見等無し)
澤田会長	<p>私などは三輪先生に見ていただいて、理由まで書いていただいているので、これでいいかなと思ってしまっているわけですけど、何かお気付きの点はございますか。</p>
一同	(質問意見等無し)

発言者	内 容
澤田会長	<p>1点だけお願いですけど、例えば、三輪先生に再度現物確認をしていただいて、三輪先生から、これはこういう理由で残すというものがあつたと思いますが、それが、まだステップ1の部分で参考になる部分もあると思います。</p> <p>この、有識者の意見として、その事務引継資料は保存であるとか、色々詳しく書いていただいておりますので、こういうものは保存なのだなというのが、回数を重ねるとパターン化されてくると思います。こういうものは取っておかなければいけないというのがある程度たまってきたら、我々もそうですし、県庁全体にも、「こういうものは保存を基本としてください」というふうに周知していくと、原課でも気を付けてくれるようになると思いますので、三輪先生からの現物確認した後のコメント等がたまってくると思いますので、そのあたりも見ながら、こういうものは取っておくといったパターンが見えてきたものについては、それで対応ができるように、少し御検討いただいてもよろしいでしょうか。</p> <p>そうすると、多分、どんどん省力化されていくのではないかと思いますので、よろしく申し上げます。</p>
事務局	<p>そのようにたまってきたものについては、整理させていただいて、皆様に共有できるようにしたいと思います。</p>
澤田会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、このステップ2の部分につきましては、有識者から廃棄相当という判断がされたものについては、歴史的公文書に該当しないということで、県が廃棄するというところにさせていただいて、保留の部分につきましては、有識者の意見に基づいて取っておくという形にしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、他よろしいですか。</p>
一同	<p>(質問意見等無し)</p>
澤田会長	<p>では、保留の部分は原課にまたフィードバックしていただくよう、よろしく願いいたします。</p> <p>廃棄相当の部分につきましては、また繰り返しになりますけれども、誤廃棄が生じないように十分御注意いただければと思います。</p> <p>では、以上で議題は全て終了とさせていただきます。</p> <p>折角の機会でございますので、委員の皆様から熊本県の文書管理等につきまして、御提言等あればお伺いしたいと思いますがいかがでしょうか。</p>
一同	<p>(質問意見等無し)</p>

発言者	内 容
澤田会長	よろしいですか。では、本日の議題については以上で終了とさせていただきますので、事務局に進行をお返しいたします。 皆様、御協力ありがとうございました。
事務局	これで、本日の会議は全て終了とさせていただきます。 どうもありがとうございました。 お疲れ様でした。